

各位

ノックオンザドア株式会社の子会社化に関するお知らせ

記

てんかん患者様・ご家族との対話から生まれた、てんかん発作の状況を記録・共有できるスマートフォンアプリ「nanacara」は、累計ダウンロード数が 3.7 万件を超え、小児難治性てんかん領域において約 33% のシェアを有しています。また、専門医が患者様の発作記録をもとに診療支援を行えるクラウド型サービス「nanacara for Doctor」は全国約 300 の医療機関に導入され、450 名以上の医師に活用されるなど、全国の医療現場での活用が広がっています。これらのサービスは、医療現場の効率化と患者満足度の向上に寄与する先進的なソリューションとして高く評価されています。

今回の子会社化は、難病・希少疾患領域における患者支援サービスの高度化と、スペシャリティ医薬品への対応力強化を通じて、「患者中心のケアモデル」の構築を目指す、当社グループの成長戦略における重要なステップと位置付けております。

スペシャリティ医薬品とは、癌や希少疾患などの治療に用いられる、先進技術で開発された医薬品を指します。近年、製薬企業による開発が加速しており、2030年には医療用医薬品全体の約6割を占めると予測されるなど、医療・調剤事業の成長を牽引する中核領域です。

今回の子会社化により、ノックオンザドアの持つ専門性と技術基盤を、当社グループの店舗網・調剤機能と融合させることで、以下の取り組みを推進してまいります。

（１）てんかん領域における患者支援サービスを当社グループの薬局で展開

てんかん患者数は国内に約100万人と推定されており、診療・服薬支援のニーズは高い水準にあります。てんかん領域において患者様・医療機関の高い利用率を誇るnanacaraを活用した治療支援サービスを当社グループの薬局（主に病院門前タイプ）に展開することで、てんかん領域におけるスペシャリティ医薬品の処方箋の応需を強化します。

（２）他の難病・希少疾患領域への拡張

今後ますます拡大が見込まれるスペシャリティ医薬品市場において、てんかんをモデルに、認知症、ALS、パーキンソン病など他の難病・希少疾患領域へ対象を広げていきます。ノックオンザドアと連携して新たなアプリやデジタルサービスの開発を進め、当社グループの店舗網と医療ネットワークを活用して順次展開することで、スペシャリティ医薬品調剤のシェア拡大を図ります。

（３）医療DXの推進による新たな成長領域の開拓

次世代の医療を見据え、PHR（Personal Health Record：個人健康情報）を活用した診療支援や服薬管理のデジタル化を推進します。これにより、医療現場の効率化と質向上を支援するとともに、製薬企業との協業による患者支援プログラムの共同開発・運用や、自治体との連携による重症化予防支援事業など、新たな事業を展開していきます。

これらの取り組みを通して、「患者中心のケアモデル」の社会実装を加速させ、地域医療ネットワークの強化と持続可能な成長戦略の実現につなげてまいります。

今後も、患者様・ご家族・医療関係者の声に耳を傾けながら、社会に求められる医療・調剤のあり方を追求してまいります。

■ 当事会社の概要

【ノックオンザドア株式会社】

設立日 : 2018 年 7 月

所在地 : 東京都千代田区鍛冶町一丁目 7 番 6 号 ヒルトップ神田ビル

代表者 : 代表取締役社長 林 泰臣

URL : <https://knockonthedoor.jp/>

事業内容 : 患者・家族向け支援プラットフォームを軸にした事業開発、事業支援

【スギホールディングス株式会社】

設立日 : 1982 年 3 月

所在地 : 愛知県大府市横根町新江 62 番地の 1

代表者 : 代表取締役社長 杉浦 克典

URL : <https://www.sugi-hd.co.jp/>

事業内容 : スギ薬局グループ全社の経営管理、運営

以上